

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 2

號六三三第・日卅月八輯編局報情

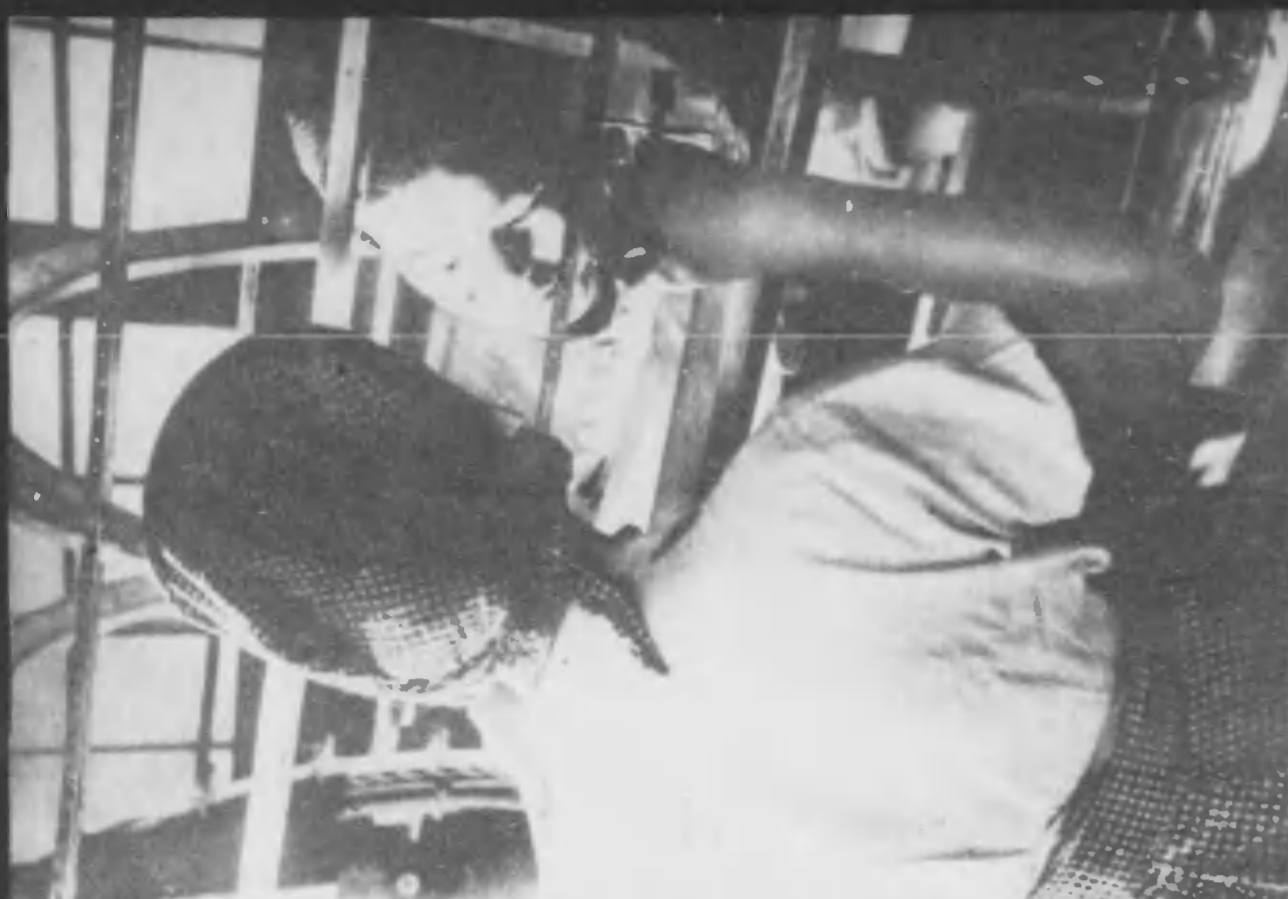
# 週報寫真

の時の  
 播がぬ種は生えぬ  
 霜作りの茄子も  
 道端のトマトも  
 垣根の南瓜も  
 えれがら食膳の笑顔も  
 みんな一粒の種から

職員みんなの丹誠の甲斐あつて、  
 十本の蔓に三十五六箇の南瓜が徐  
 つたといふ。東京都練馬区秋  
 葉原の飛騨園にあつた露地



〇 艦工に於けるわが女子工員の特長は、機軸をラジアン基調を設けた。深層の今さらには米艦の艦工工へは驚かしてゐるのだ



# 新兵器を生産する女

### 昨年二月捕獲をしたカタルカナル島には、少女の皇軍勇士

が獲つて、一年半後の今日は米艦を獲らしてゐる。糧食も弾薬も取りこれを敵に求め、しかも自らは何れも求むるところなく大君の御爲に命を捧げてゐるのである。こんな軍隊が世界のどこを探したらあるだらうか。全く日本のみが持ち得る、他國の軍隊と比較するのさへ冒険と思はれるほど異様な軍隊なのである。

しかもこの精強無比な皇軍でありながら、アック島の玉碎以來、結核の戦果によつて、折角北に南に築き上げた帝國の地歩は、ギリギリ押し返されてゐる。最近ではマリアナ諸島にまで及んで来た。

最近の戦局はまことに重大で、誰でも何とせねばならぬ、何とかしたいと考へてゐる。何故こんなことになるのか。國民の精神力では遙かに優れてゐる。人口でも大差はない。いや敵が多数民族の密合世帯なことを考へれば、これもわが國が優勢である。にも拘はらずこんなことになるのは、全く敵の強大な物質のためである。またその陰にある敵の物質文明なり、科學技術なりのためである。例へば戦前、非常に発達した自動車工業が、そのまゝ轉換して、今日の敵の強大な航空機生産の基礎をつくつてゐる。それから、人手不足のために製造した機械器具といふものが、今日、飛行機設備のやうな戦争土木に寄與してゐることが非常に大なるのである。それで、近代戦は今、科學技術の戦ひであるといふことが、理窟なしに現實の問題として、早くわ

れわれの頭にしみこんで来た。しかも強大な物質の陰にある敵の科學技術といふものが、何か捕ひのけることのできない悪魔のやうにわれわれに迫つてゐるやうな感さへ興へてゐる。

そこにドイツのV一號兵器が登場した。それわが國でも、このやうな何か科學的新兵器が現はれて、戦局を一變してはくれまいか。こんな希望が國內到處に湧いてゐるといふのが、最近の實情であらう。

### この科學技術に対する認識が深くなつてきたといふことは

まことに結構であるが、一歩を誤ると科學的性質をかぶつた迷信に行過ぎる虞れがある。また物質と科學技術を一枚看板にしてゐる敵の謀略に乗せられる虞れと興へるやうなものだ。もう少し冷静に、それこそ科學的に、いはゆる科學技術といふものを見直す必要はないだらうか。

V一號が出て以來、どこでもこゝでも新兵器、新兵器と、新兵器が一つの流行語となつた。だが、新兵器とは一體どんなものだらうか。

新兵器といはれるものの一つに電波兵器がある。これは一體どんなに新しいものだらうか。無線電信が世界で始めて戦争に使はれたのは四十年前の日露戦争である。日本海軍では「敵艦見ゆ」との無線電信で、わが聯合艦隊の出動となつた。これは有名な話である。また敵の潜水艦を見出すのに使ふ音波兵器がある。自分から超音波を出して水中で敵潜水艦を探るものである。この原理をやさ

しくいふと、明治以前から日本で算人が足踏をばいて、その反響から道路の様子を判断したのと全く同じ理である。

日本が世界一といはれる仕掛花火の着想が、一多、學理的になるとロケット砲弾として、極めて面白いものが出来さうなこと位は、誰でも気が付くであらう。

子供が夕方「ムーン」と夢をならすと奴が集つて来る。これは奴の睡に觸れが、あつて、睡の出す音を頼つて飛んで来る性質を利用したものである。この原理は電波探知機と何ら變りない。

またドイツの潜水艦、特設艦、ともに形こそ異れ、数十年前から使用されて来た潜水艦と、根本の構造には大差はないのである。

それで結局新兵器とは何か。その着想は別段新しいものではない。たゞ、古い着想を新しい眼で見直し、しかもこれに最近の科學技術の精華を取り入れ性能を革新的によくしたものだといへる。かう考へると、新兵器必ずしも新兵器ではない。だが最近の兵器は、その構造は非常に複雑精緻になつてゐるの

で、各方面の科學技術の最善の精華が、一つの兵器に綜合結集されて盛り込まれてゐることを忘れてはならない。

### また、いくら秀れた新兵器でも、敵が少くくは、その性能を

發揮できない。例へばV一號にしても、二本や三本ロンドンに打ち込んでは話にならないのである。新兵器も量が必要とし、いはゆる量産と結びついて始めてその威力が活かされるのである。

それで従来の着想を新しい眼で見直し、各方面の科學技術を動員してそれに改良を加へ、しかもこれを量産に移す。これがいはゆる新兵器の質である。最近、新聞なんかで「新兵器があれこれと新着想をふり廻してゐるのを見掛けるが、これは科學技術上、一種の迷信であつて、新兵器出現の障壁は、決してこの方面にはない」と知らなければならぬ。

また最近の戦況と、それから敵の物質に感服されて、わが國の科學技術がまるで敵に劣つてゐるやうに考へてゐる人があるが、この考へ方も危險である。

例へば結核のあの大戦果は何によつて得られたか。もちろん御機嫌の下、皇軍將士の勇戦善戦によるものであるが、わが軍陣科學の精華が興つて大なる力をなしてゐる。遠く海洋を襲つて列國に砲を叩いた不沈艦撃沈、敵が豫想がしなかつた特殊潜航艇など、いづれも敵に優れたわが軍陣科學の研究の成果である。

これはもちろん多年に亘る研鑽の結果であるが、十年間の満洲事變、支那事變の貴い

戦訓によつて助長されたことは否かれない。机上で空に考へたことは實際には役に立たないのが普通であるが、切實な設備と、せつばつまつた設備の場合に浮く足考へは、意外に役立つ。即ち、南事變を通じての血のにじむ戦訓によつて、戦前わが國は科學技術でも個個の敵に勝つてゐたといへるのである。

ところが、わが國では結核の戦果と皇軍將士の勇戦善戦に信賴するあまり、科學技術方面が多少閉鎖された。即ち、敗戦によつて痛切にその必要を覺つた敵米英より、切實な面から少からず遅かつたといへる。ために、この方面に對する打つ手段が少しくづいて来て、遂に今日の戦況を招く原因となつたのである。

### これは一期も早く立ち直る必要があるかこの一年不利な趨勢

で研びつた結晶が、必ずや「失敗は成功の基」となつて、近い將來、種々の實を結ぶことと聞く信すべきである。始めから科學技術的には敵より劣勢であつたと考へるのは大間違ひである。

ドイツでも大戦の初めには、科學技術者を殆んど第一線に動員したが、現在では幾干といふ科學技術者を呼び戻して、科學研究陣の強化にあつてゐるといはれる。その結果、

「ロンドン市内で北へ向つて歩くものは、しばしばふりかへつて、南からV一號が飛んで来やうと怯む」。V一號はロンドン市民の驚愕を招いた。と外報が傳へてゐる。

敵米英の無差別攻撃に對する報復の一號新兵器として、盟邦ドイツがV一號をはじめ米英に打ちこんだのは六月十五日であつた。それから連日

ロンドン目指してV一號が飛来し、ロンドン市民の驚愕を招いた。



生れたのが、V一號以下の新兵器である。もちろんV一號の着想のためといふやうな皮相な考へからではなく、眞の新兵器を生み出すために、量、質とも各方面の科學技術者の協力を必要としたからである。

日本人の科學技術に對する素直はどうかといふと、現在世界で使はれてゐる優秀な兵器の着想が、二、三に止まらず我が日本人に發してゐることは誰でも知つてゐる。前に例をあげた新兵器もわれわれの周囲にさらにある着想である。最近の例では味噌、醤油であるが、これはあまり有米も使はず、道具も用ひない。たゞ使ひやうによつては全く量にも差にもなる。クッキンを自由に調理して、食糧を生産し、食糧を保存してゐる。この着想、この生産技術は正に世界に冠するものであり、日本人の科學技術的な造詣が非常に優れてゐることを十分示してゐる。

### 多重生産の素質でも、わが國は決して敵に劣るものではない

例へば、わが國の織造工業やセロイド工業における量産方式である。これらの工業は、外國から資源を輸入してわが國で加工し、これをまた輸出して、しかも十分彼等を駆迫してゐた。殊に玩具工業であるが、これはいつ

れも殆んど場末の町工場で生産されてゐたのであるが、殆んど日本の専賣品のやうに世界の各市場に飛躍してゐた。

これはどういふことを意味するかといふと、上は大企業家から、下は小さな町工場主に至るまで、いはゆる量産方式に對する非常にすぐれた風習と素質を持つてゐるといふことである。即ち、科學技術においても日本は相對不敗の力を持つてゐるのである。

ではわれわれどうすればよいか。前にもちよつと科學的な迷信といつたが、新兵器といふ流行語に溺らされて、奇抜な構想の発出に身をよつすことには、強力な新兵器が出現する希望は持たないのである。

かゝる着想は實戦の経験で充分知り抜いてゐる軍の専門家に委せて、われわれは織造工業、玩具工業、人絹工業などに精進した優秀な日本人の能力を、軍需工業方面にも發揮させよう。これが眞に日本の科學技術のあり方である。つまり質のことはその道の専門家に信賴して委せ、われわれは新兵器の第二要

件である量の方に全力を注いで日本人の素質を活かすといふのが最も科學技術的なやり方であり、V一號にも優る新兵器を生み出す道である。

通り約五十枚のV一號の欠けた死傷一万八千名、損害八十二万五千を出し、三ヶ箇國がその後片付けに出動してゐるが、射撃基地を破壊しないうり完全な解決はないであらう。

しかも最近では損害百万戸を超えたと及び、一日だけで二、五七千名の婦女子がロンドンから逃げ出すといふ結果で、正にドイツが徹夜に、V一號で近三戦線をつくつたといふやう

第一AのV一號はロンドンを目指して飛来し、ロンドン市民の驚愕を招いた。





# 格本の敵 全備に襲空

## 北九州に B29八十機

大本営発表 昭和十九年八月二十日二十時

一、本二十日在支米空軍六十機内外敵機襲撃となり、十七時頃より約二時間、九州及び中国西部地方に襲撃せり

二、我が空軍部隊は直ちにこれを迎撃、その十数機を撃墜せり。うち三機は戦害より戦果により落下傘降下せる米兵若干名を捕獲せり

三、我が方地上に若干の損害あり

大本営発表 昭和十九年八月二十一日六時

本二十一日零時頃より約二時間、在支米空軍二十機内外、北九州及び中国西部地方に再び襲撃せり。我が方の損害は僅少なり

大本営発表 (昭和十九年八月二十一日十七時) 昨二十日夕の九州及び中国西部地方に対する空襲に關し、其後料明せる主要なるもの次の如し

一、米機襲撃敵機約八十機

二、撃墜せる敵機二十三機

三、我が方遺棄機の損害三機

四、敵機に機雷りを敢行し壯烈なる犠牲を擧げたるもの次の如し

陸軍曹長 山田 守  
同 軍曹 政清重夫  
同 兵長 高木 龍

敵機襲撃 朝日新聞社 毎日新聞社 第一 下欄 昭和十九年八月二十一日

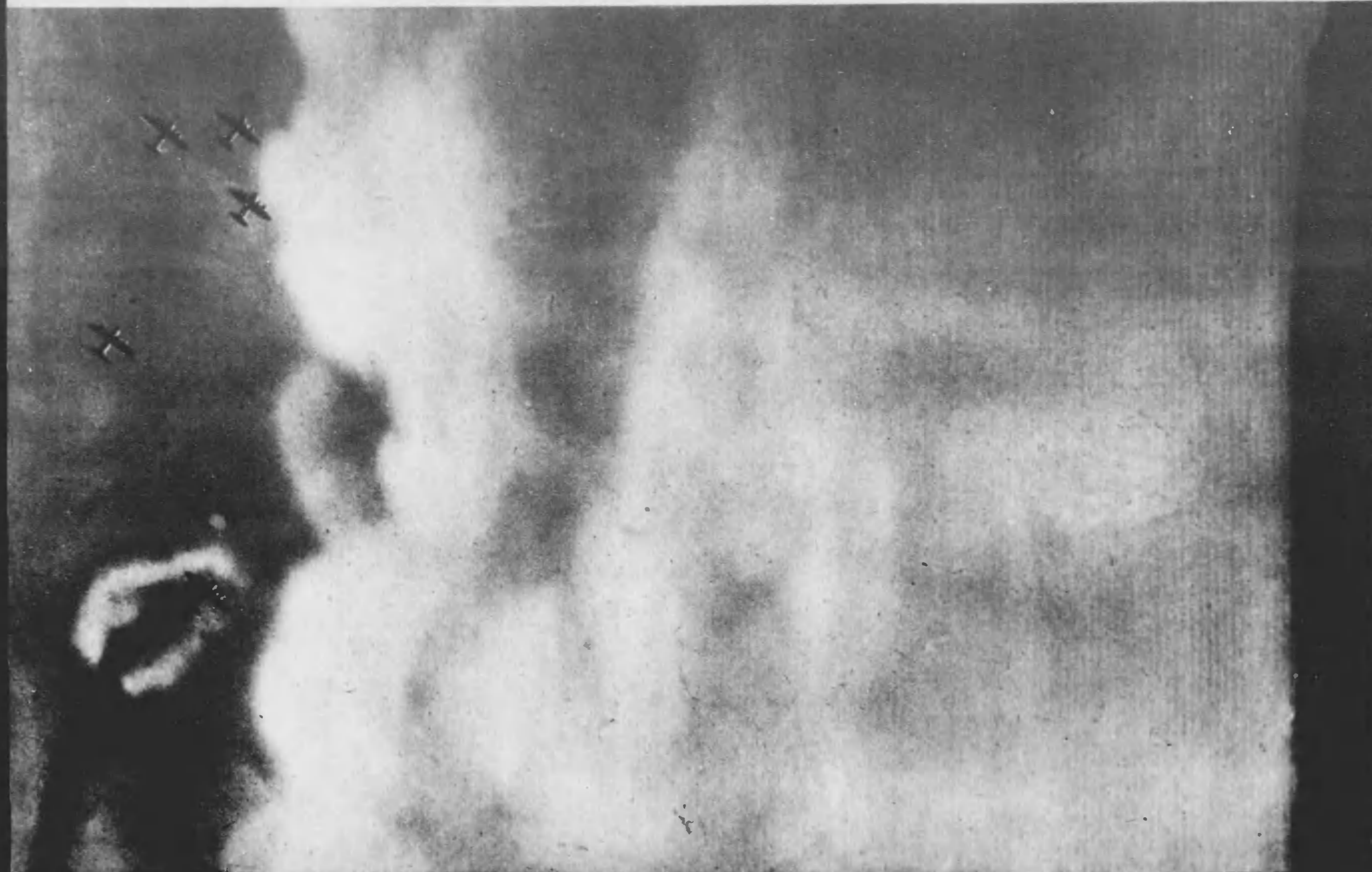
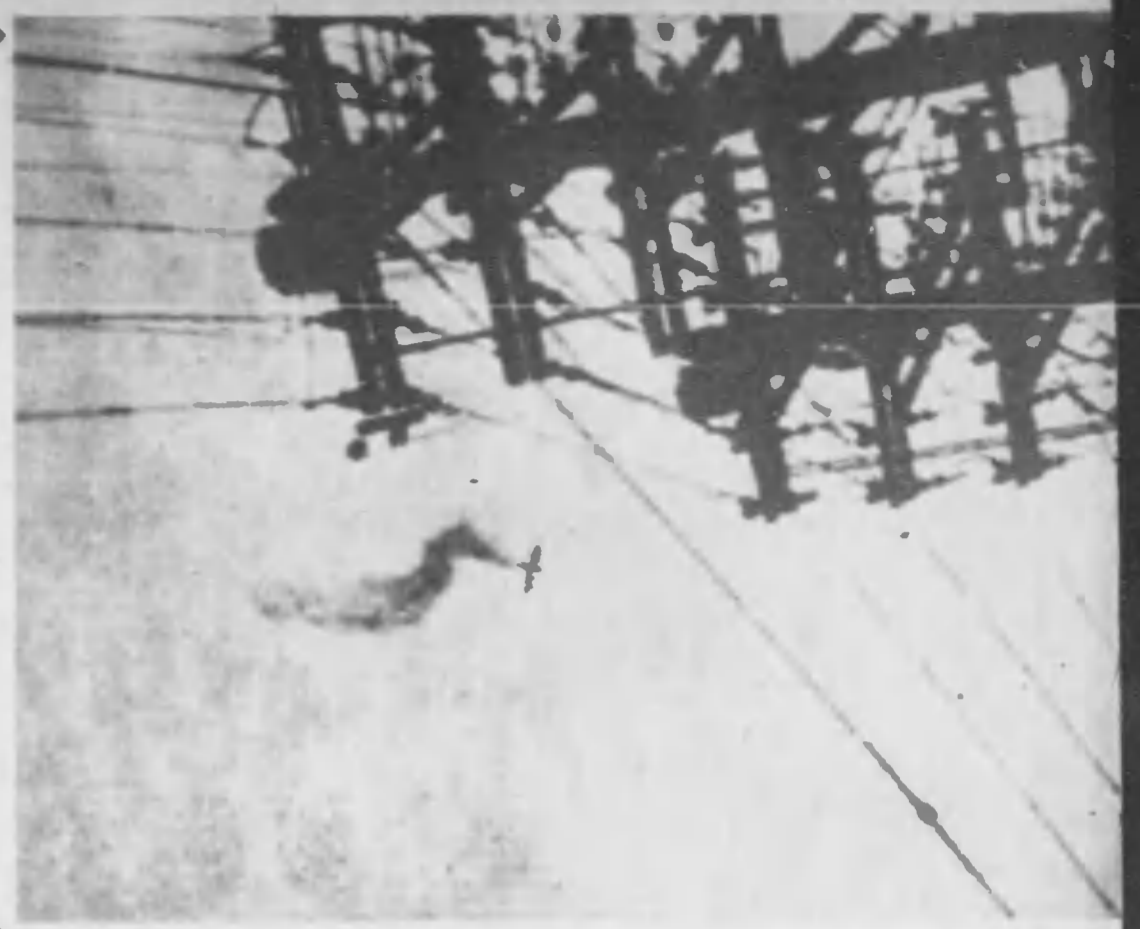
在支米空軍は八月二十日午後五時、約八十機の機雷でわが九州北部及び中国西部地方に襲撃し來つた。潮を持て待つてゐた我が空軍部隊は直ちにこれを迎撃して、そのうち二十三機を撃墜するといふ大戦果をあげた。このうち三機は、わが空軍部隊の壯烈な迎撃より戦害によるものである。この活躍のために敵の意圖は著るしく封じられ、わが地上の損害も若干に止まることができたのである

こゝに注目しなければならないことは、今度の空襲が今までのとは異つて、八十機といふ本土空襲にしては初めての編隊であることと、また亦知らずとも甚間章々とやつて來たことである。しかもその翌二十一日午前零時、また同地方に二十機内外で襲撃してゐる

これは敵の本土空襲がいよいよ本格的になつてきたことと、しかも物量と誇る敵が、かなりな自信をもつてやつて來てゐることを明らかに物語るものにほかならぬ。今までの本土空襲は、敵にとつても、またわれわれにとつても小手調べであつた。空襲はこれからだ。敵は在支米空軍ばかりではない。北からも南からも狙つてゐる。われわれは徒らに敵を怖れることなく、また輕蔑することなく防衛態勢の強化に進み、やがて思ひ上れる敵空軍に大痛棒を喰はす日に備へようではないか

口 火を喰ひて陣を覆ふ敵機

襲撃された敵機の残骸





# 武

# 戦闘配置とく



口 かくて軍事の要所に加はる  
日に備へて、陸軍部をつむ  
臺灣の軍兵部が青年、さあ、  
陸軍部。毎日の日課もラッパ  
の練習で——臺中第二青年  
特別訓練所

臺灣が島化に浴するやうになつてか  
ら既に四十九年、かつて邊境の一孤島  
は今や卓士臺灣として煥然たる榮光を  
放つてゐるが、更に時局の切迫と共に  
帝國本土防衛の南方重要據點として全  
島あけての武装化に堂々の進發を遂げ  
てゐる。いまや六百六十方の島民が、  
臺灣の戦場化必至と覺悟を固め、攻防  
なき武装臺灣の建設に懸命の努力を捧  
つてゐる。愛しい實情を、「臺灣開張一  
と心からの聲援を送りながら紹介する

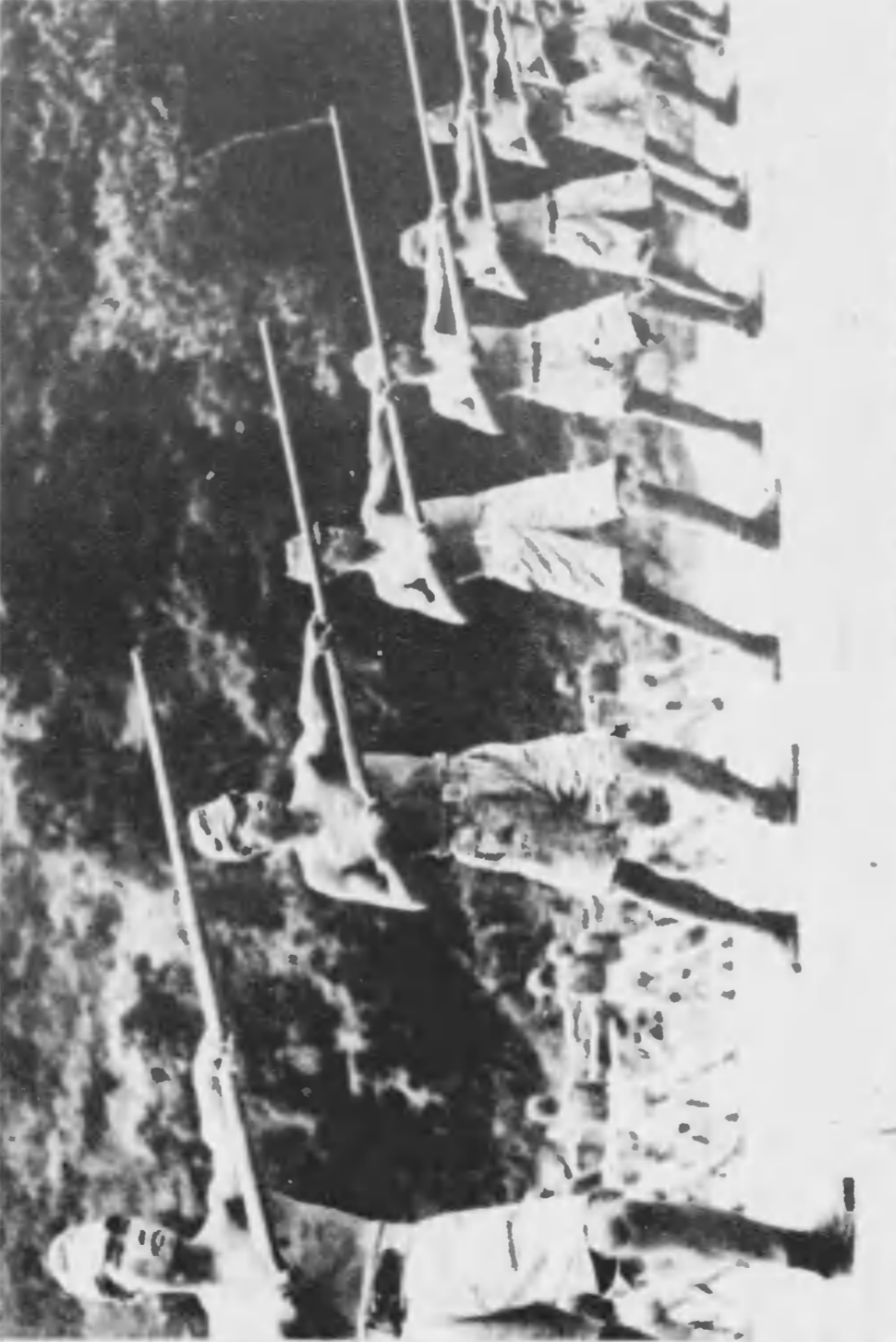
まづ臺灣總督府では、去る八月五日、臺灣の  
もつてゐる人的、物的の總力を擧げて戦闘配  
置につけ、もつて本島防衛の完備を期するた  
め臺灣戦場態勢整備要綱を決定、これを發表  
した。要綱の重點は、陸、海軍の防衛施設及  
び作戦行動に對する人及び物の優先的動員を  
第一義とし、目標を「防衛力を強化」並びに  
「臺灣産業經濟態勢の整備」の二點に置い  
てゐる。このため官廳及び國策部機關を、軍官  
民一體の態勢に改め、強力而も且つ機動性  
ある戰場行政の運営を期するため、臺灣總督  
府防衛本部及び臺灣總督府經濟動員本部を設  
け、非常事態に即應して、總督府の事務はす  
べてこの兩機關に切替へ移行した

また全島一人として残ることなく戦闘配  
置について、その職守を死守し、もつて國土の  
防衛を完全にするため、臺灣では戦場、地域  
上の部隊組織を確立することになつた  
その具體策としては、臺灣戦場態勢の整備要綱充  
に關する緊急措置を講ずることはいふまでも

なく、警防團の整備、戦場動員の強化などに  
よる臺灣戦場態勢の充實を圖るほか、(4)國民  
徴用制度の全面的發動等によつて、産業工場、  
事業場にも軍事的な組織規程をつくる、回港公  
壯年團員(内地の郷社、青年團員等を中心とす  
る地域の要防隊の組織、内學徒及び女子の生  
産動員の強化、殊に女子は、救護、給養の要  
員として地域、戦場組織をつくる等の特別措  
置を行ふことになつた

かくて武装臺灣は、この「臺灣戦場態勢  
整備要綱」を中心に、行政面、戦場態勢を整  
へて、軍の作戦計畫に全面奉仕し、本島防衛  
に萬全を期してゐるのである

折もよし、この卓士臺灣に、九月一日から  
徴兵制度が實施される。正に待望の徴兵制で  
あつた。かくる重大時局に、一週間仁の早き  
聖旨により、臺灣同胞が待ちに待つた徴兵制  
によつて、皇軍の陣列に歸せ奉じ、國防の第  
一線に挺身するのである。全島同胞の感奮興  
起はいふまでもなく、内憂一掃となつて英  
譽に交連し、武装臺灣の眞價を十分に發揮  
せんと心強く期してゐるのであらう



口 民の處から集合を出す。既に戦場が起りない。臺灣は戦場行政の充  
本訓練所。臺中第二青年特別訓練所



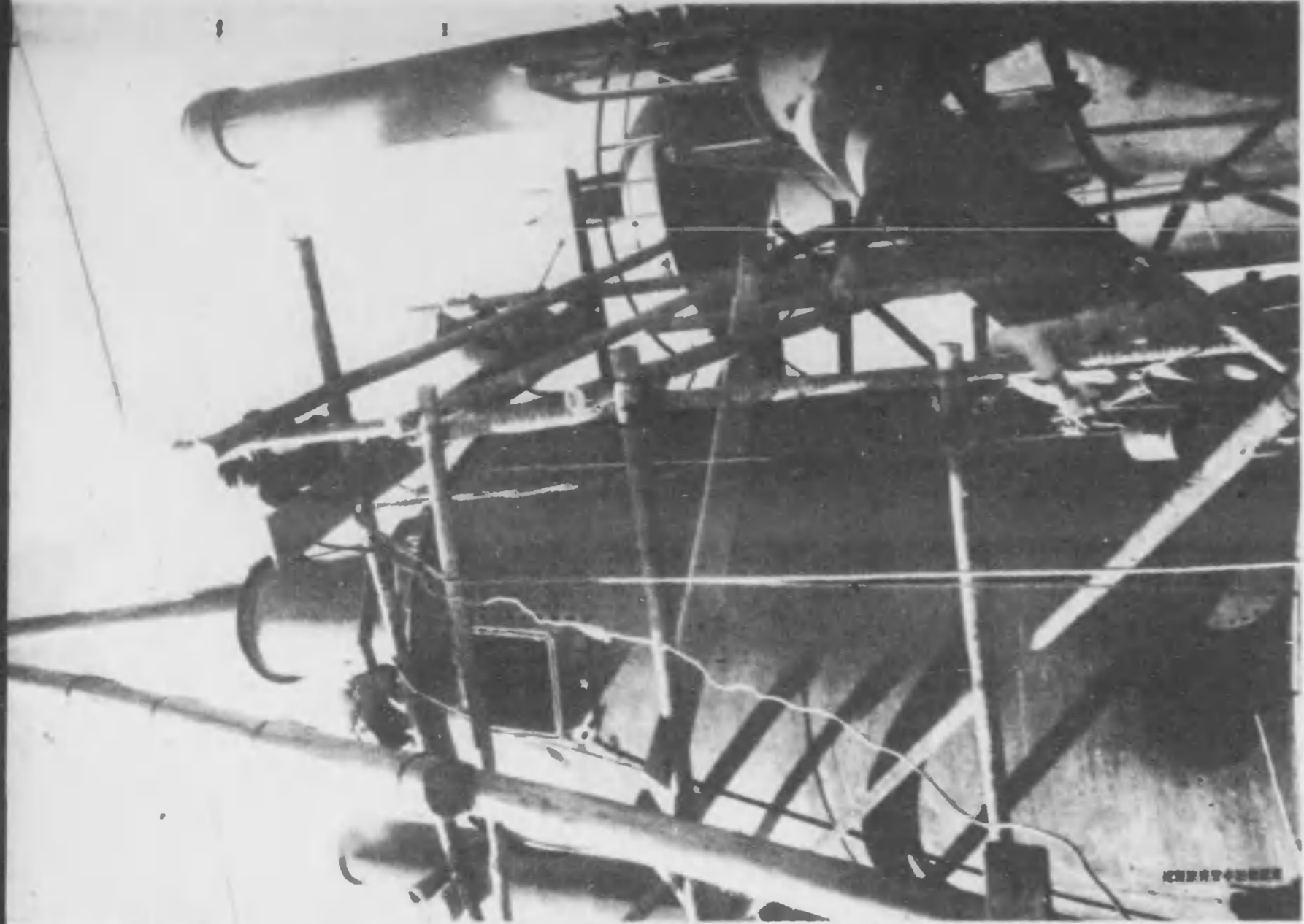
口 課はゆくと、空の決戦場へ行かれて待つた兄弟に續く決戦に  
グライター訓練の中學生も訓練所



口 きちんと正座して機務の整備。皇民としての自覚と時局に對する青  
少年の覺悟が叩きこまれる——臺中第二青年特別訓練所

口 臺灣でも同胞の大増産。今日は集會場を出動を定意の夜帳。是れ  
たまる砲臺子の山に響けあがる





⊃ 本島でも建設の大増進だ。今日は奉天鉄道用材の運搬の秋博。見る  
なれる真鍮子の山に驚かされる

『働いて語る』——これが決  
闘の場だ。新身置はいはす  
もがた。すでにあらゆる労働  
へ女子は進出して働かぬ

⊃ 本島初の外資建設は物まじつた。重工業  
建設へ進出の第一歩は踏み出されたのだ。  
りく〜と吹き出す煙が建設区十数本の建  
設をたくましく物語つてゐるではないか ⊃

急を要する重工業建設の建設は、資材問題は正に押力とな  
けてゐる。業者男女がこぞつて働かざるは、働かぬつて  
ゐる。田舎トイフが東アロヤイン開墾地帯の労働建設区  
に、全開墾の協力を頼む例を幾つまでもないのである ⊃



⊃ 旗の影から命令が下す。風には勢が足りないぞ。機織り及縫製機の床  
全開墾——奉天第二青年特別訓練所

⊃ きよんを定置して機織の授業。農民としての自覚を同時に養つて青年  
の機織が叩きこまれる——奉天第二青年特別訓練所





「野菜の園より大  
かいど」わが子と  
かぼちやを見出べ  
て羨望するお父さん  
人は、同じ作業し  
い種入れ

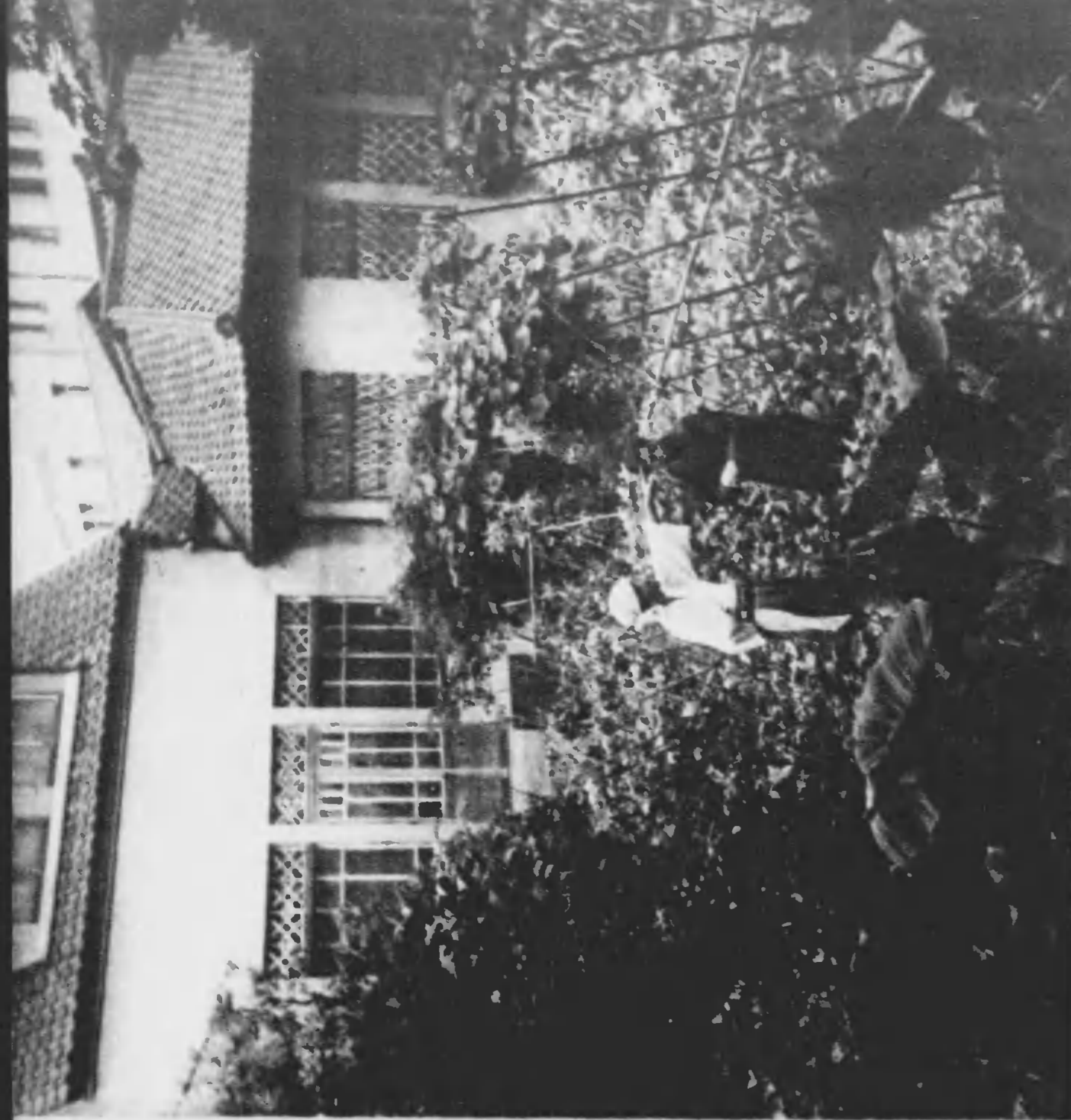


「種蒔き  
新作りしても三百丸  
は獲れる。足りない  
といふ調度、こんな  
素晴らしい野菜を作  
られることを誇べ  
よう



「もら食べられるよ  
喉から口を出し大勝を  
叱るどころか、おちい  
さんは尻こく笑ふ  
流れる水に赤くうつる  
種作りのトマト

『一握りの土も畑に』した帝都の戦時農園も見事に獲る

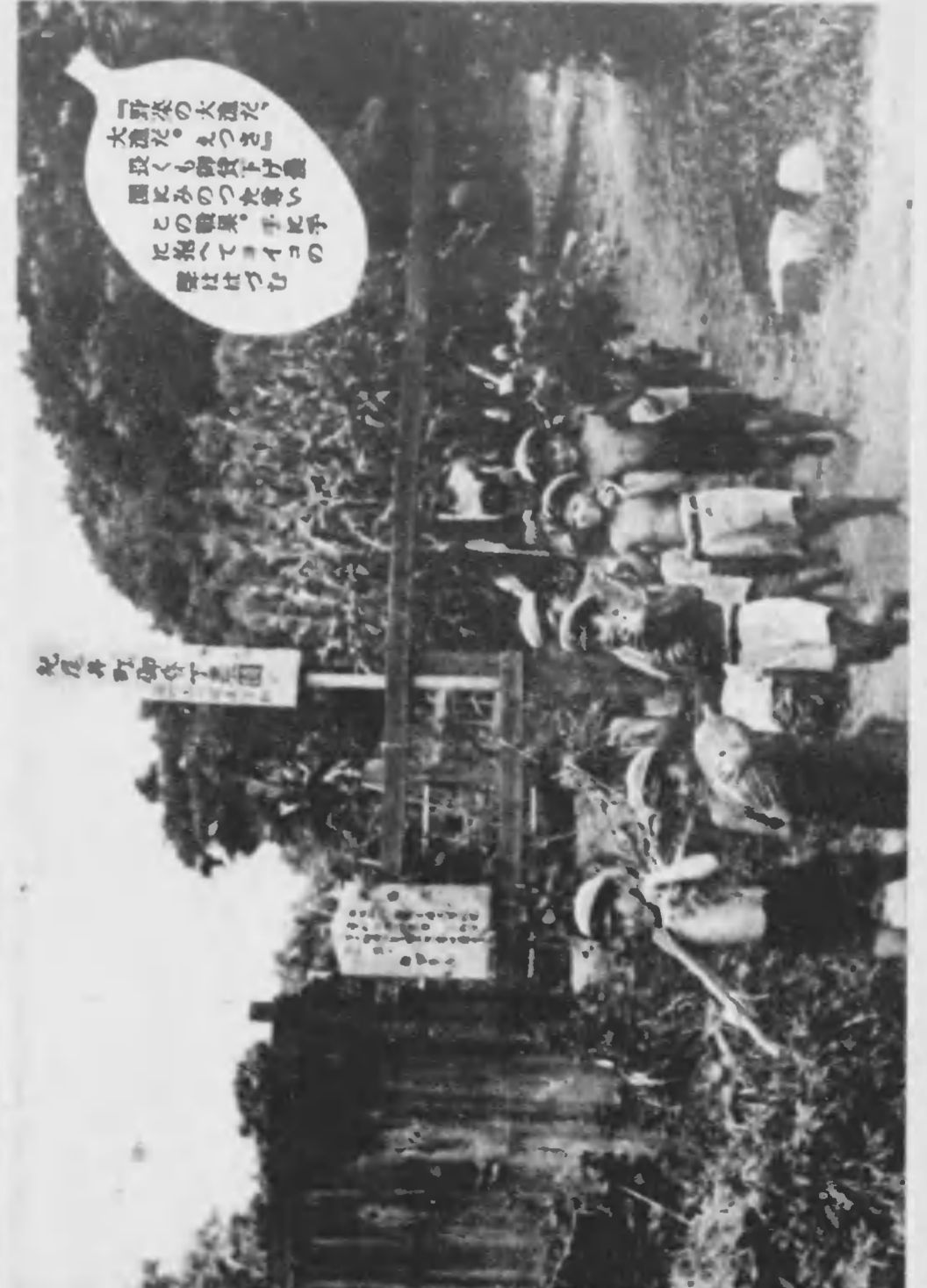


今年はおぼちやの祭り年  
いや、おぼちやに限りません。東京都  
は茶地といふ茶地を埋めつくして、ト  
マトや茄子やたらたら、ごしなどが  
往來まで見出し、都民のさくやかな  
戦時農園は楽しい種入れの季節です  
これも本誌第三一六號(四月十二日)  
でお知らせした通り「一握りの土も畑  
に」した都民の偉大な努力が見事に秘  
つたもので、都民の昔の職業といへま  
せう。例へばおぼちやで作つて販をつく  
らうといふ都民の意気込みが、九百万  
貫のおぼちやとなつてむらうといふか  
ら大した職業です。これは春に東京都  
が配給したおぼちやの本数から推定し  
たものですが、ごく大雑把に計算して  
も一人あたりおぼちや一袋が獲れてゐる  
わけで、戦時農園も馬鹿にできませ  
ん。配給が少いとこぼすよりも、食糧を  
豊かにする工夫をしませう。努力さへ  
すれば、途は自づとひらけることを考  
へ、玉葱や、三寸人参、蓬草、春菊、  
山東白菜、京菜、玉ちしや、小松菜な  
ど、秋の戦時農園の用意に、早速とり  
かへらうではありませんか

「これがいわく今秋の精進料理はやつぱり  
かぼちやにしませうかね」お寺の僧侶まで  
かぼちや一色



「種蒔きす  
るにはまだ早い  
かな」京田原前記  
みづたつやんく光る  
茄子に、おぼちやさん  
にござり



「野菜の大獲た  
大獲た。もつと」  
取くも種蒔きし  
園にみづたつやん  
この農園、手に手  
に取つて、イコ  
ははつむ



# なつどは金おの下籠空



罹災者が緊急の生計資金や戦時災害の備前治療費を必要とする場合には、罹災後一ヶ月以内に罹災証明をつけて申告すれば、国民金融が保証人として、年四分三厘、三ヶ年以内の月賦償還で、一世帯五百圓まで簡易貸付をします

皆さんは今までにずいぶん貯金をされましたね。その上、国債や債券もたくさん持っています。保険も掛けてあります。それらを全部よせたら大した金額になるでせう。これは勿論あなた方の努力の結晶であり、また国の大きな戦力でもあります。しかし、もし空襲があつた場合、それを満足に拂戻して貰へたららうか。また爆撃などのため家を焼かれたりして急にお金の要るとき、国債や債券をすぐ現金に替へて貰へたららうか。もし通帳や証券も一緒に焼いてしまつたら、もうとれないのではなからうか。それより預けた銀行や会社が倒れてしまつたらどうなるだらうか——などといふことを心配してゐる人があるとしたら、それは全く馬鹿げたことではなからうか。それらといふときの用意のために、ちやんと

## 戦災時の金融非常対策

を練つておきますから、どうか安心して下さい。では、どんなふうに皆さんの財産が安全に護られてゐるか、簡単に説明いたします。まづ何といつても皆さんが一番関係の深いのは

### 貯蓄や預金

ですが、これはどんな事態が起つても全く平常通り扱われます。そのために日本銀行が支拂を保証してありますから、郵便貯金はもちろん、銀行預金でも、またどんな金融機関の預金、預金、信託でも、支拂を停止する事などは絶対にありません。その上、空襲で災害を受けた

者に対しては、お金のやうな特別の扱ひまですることになります

**一、印章を失つた場合**  
戦時災害のために印紙、印でも差支へないことになつてをり、本人であることが確かめられれば、預入れ先で金額の制限なく支拂はれます

**二、通帳を失つた場合**  
戦時災害のために失つた通帳は、銀行でも郵便局でも、簡易に再発行します

**三、証券類を失つた場合**  
郵便局では特に戦時災害のために失つた国債、貯蓄債、証券類、債券証券などに対しては、通常の保証人さへあれば、一回限り五十圓まで即時拂をします

**四、定期及び定期預金の納付**  
罹災者は、銀行の定期預金でも郵便局の定期預金でも、または定期の信託でも、特に期限前支拂を受け取ることが出来ます

**五、遺失代拂**  
罹災者は、預け先以外の銀行や店舗でも、通帳と印章があれば、一定の金額までは便宜支拂を受けることができます。郵便貯金の場合には預入れ外の局でも同一月内、一人五百圓まで即時拂をします

**六、国民貯蓄組合貯金の簡易支拂**  
罹災者は、特に組合長の印章がなくても組合貯金の拂戻しを受けることができます

**七、預け先の簡易移換**  
罹災者が所属先の銀行、信用組合または市町村農事会の店舗と通帳または証券と印章を出

## 非常控

預金、貯金				
預金者	印種	種類	通帳番号	預入れ先
岡野高成	銀行用	七二五五	〇〇〇〇〇〇	二十五百圓
岡野本子	郵便貯金	七二五五	〇〇〇〇〇〇	二十五百圓
岡野謙	郵便貯金	七二五五	〇〇〇〇〇〇	二十五百圓

国債、債券				
種類	番 号	額 面	保 障 者	
支那多支国債	九八五五	百 円	たろ二八五五	
大東亞多支国債	二四六八	五十 円	たろ二八五五	
戦時貯蓄債	二五三三	十 五 円	たろ二八五五	
戦時貯蓄債	二八六三	十 五 円	たろ二八五五	

保 険				
種類	被保者	保 険 金	保 険 料	取 扱 店
生命保険	岡野高成	五 十 万 円	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇
火災保険	岡野高成	七 十 万 円	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇
火災保険	岡野高成	六 十 万 円	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇
火災保険	岡野高成	五 十 万 円	〇 〇 〇 〇	〇 〇 〇 〇

せば、簡易に預貯金の支拂が出来ます

**八、時間外の取扱**  
戦時災害があつた場合には、郵便局、銀行、信用組合等においては必要に應じ、時間外でも取扱ひ、または証券をいかにします

以上申述べたのは預、貯金に關してですが、なほ詳細は直接預入れ先について問はれればよく分ります。しかし勿論これは主として罹災者のために便宜をはかるのが目的でありますから、たとへ空襲があつたからとて、差支つてお金の必要もない人が控えて引出すやうなことは慎まなければなりません。次ぎに

### 国債、債券

ですが、罹災者に対してはお金のやうな特別の扱ひをいたします

**一、国債、債券を失つた場合**  
戦時災害のために国債、貯蓄債、国債債券等を失つた場合は、罹災者の申告に基づき、審査の上でできるだけ早く新券を交付するか、または国債貯金にする等の救済措置が講ぜられます

**二、国債、債券の買上制限引上げ**  
銀行、信託等で取扱ふ国債の買上制限は、普通一人二百百圓までですが、罹災者に限り千圓まで引上げ、債券も同じく五十圓から二百圓まで引上げられます

**三、国債貯金及び国債郵便貯金の現金支拂**  
罹災者に対しては、必要に應じ国債貯金を制限なく現金で拂戻し、また国債郵便貯金も同一月内、一人五百圓まで現金で即時拂をします

**四、証券保管を失つた場合**  
戦時災害のために郵便局に預入れの証券保管を失つた場合は、保管者がなくても証券發給の請求に應じます。次ぎに

### 保 險

であります。これも預貯金と同様、普通保険も戦時災害に支拂はれるのみならず、戦時災害に際しては、かへつて保険金の支拂は簡易になります

**一、普通生命保険の特別扱**  
(イ)罹災者の生命保険金の請求は、加入保険の本支店、代理店のみでなく、他の会社の営業所でも受け付けます

(ロ)罹災者が保険金の請求をするとき、やむを得ぬ場合は、醫師の死亡診断書の代りに隣組長、町内会長、市販町長または警察署長(派出所を含む)等、いづれか一つの死亡證明書を送つてもよいことになつておきます

(ハ)緊急を要する場合には、加入保険会社の営業所で保険金額の二割程度を内拂します

(ニ)保険證書納付貸出し及び解約についても簡易に貸出し、または解約金の内拂をします

(ホ)保険料の拂込期限を所定の納付期間のほか、なほ六ヶ月延長します

(ヘ)戦時災害のために保険證書を失つた場合は、簡易に新證書を再発行します

**二、簡易生命保険の特別扱**  
(イ)戦時災害のために保険證書や料金納取等を失つた場合でも、契約の受付局が保管書類によつて契約の内容が正常かつ有効であることを認められた場合は、保険金の非常即時拂をします

(ロ)保険證書と領収書があれば受付局でなくても保険金の非常即時拂及び非常即時貸付をします

(ハ)やむを得ぬときは醫師の死亡診断書の代りに、隣組長、町内会長または附近の警察署や交番などの死亡證明でもよいことになつておきます

(ニ)事情により、保険料の拂込納付期間を更に六ヶ月間延長します

以上は簡易保険の特別扱ですが、なほ郵便年金もこれとは同様の取扱が受けられ、非常即時貸付等を行います

**三、戦争保険の特別扱**  
(イ)保険金の請求は加入会社の店舗だけでなく、他の会社の店舗へ出してもよいことになつておきます

(ロ)戦時災害のために保険證書を失つた場合でも、契約の内容が正常かつ有効であることが認められれば、保険金が支拂はれます

(ハ)醫師の死亡診断書の代りに隣組長等の死亡證明でもよいことは前と同じです

これで保険の説明はたいへん済みましたが、なほ一つ、普通の火災保険は戦時災害には支拂をいたしませんから、間違へないやうにして下さい。さて最後に

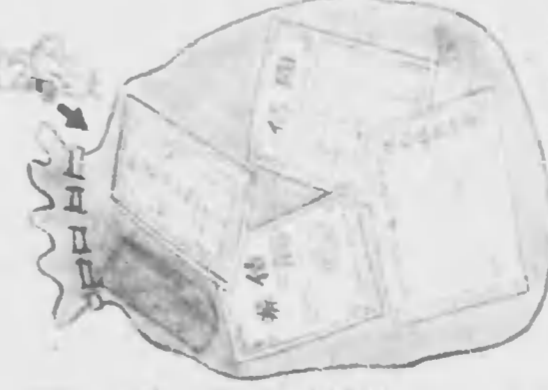
### 罹災者に対する生計緊急資金の融通

について説明します。これは罹災者が戦時的生計緊急資金に困つたとき、国民金融及びその代理店である無償會社、信用組合等で一時的な生計資金(消費費を含む)を貸しつけるもので、罹災後一ヶ月以内に隣組長、町内会長及び附近の警察署長派出所などの罹災証明を添へて申込み、保証人なしで、一世帯につき五百圓以内の生計資金を簡易に簡易迅速に融通することになつておきます

以上申述べたやうに、空襲その他の戦時災害に際しては、國家が保証して絶対に國民が困ることのないやうに、その財産を保護してゐるのですから、どうか安心して下さい。しかし國家が保証するといつても、それは預けてあるもの、所有のはつまりしてゐるものに限りますから、家に置いてある現金などはためです。従つてこの際、自分のためにも國家のためにも不要な手持の現金は、一刻も早く預け入れておきましょう

なほ通帳や証券などは、いざといふとき、あるとないのでは便宜の受け方も非常に違ひますし、また失つた場合でも、審査などの詳細が分ると分らないでは、調査の手数に大きな差が及びますから、お金のやうなことは常に常備心も心掛けておいて下さい

**通帳や証券に印章等は、いざといふときすぐに持ち出せるやうに、非常袋か非常箱に入れておき、火災に注意の場を考慮して印章は一纏に入れておかない方がよいと思ひます**

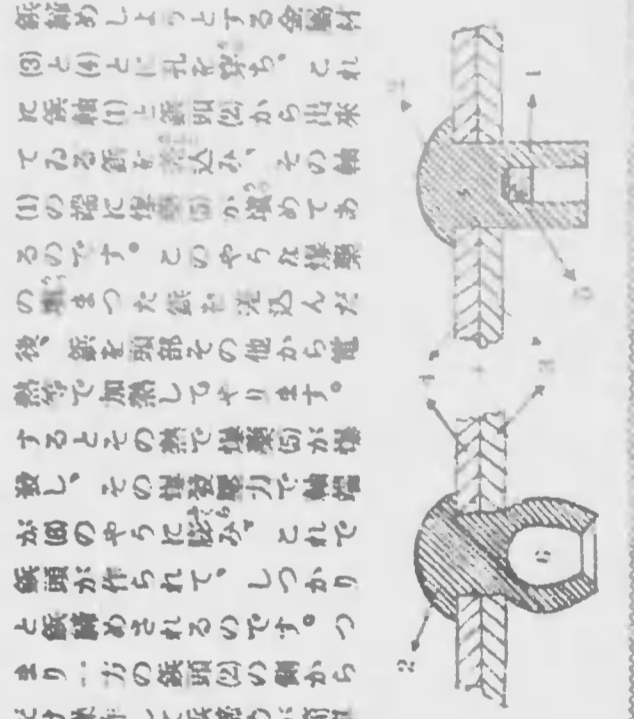


## 爆 發 銃

皆さんは銃剣等を研削することを存じておられる。つまり銃剣を研削するとき、研削箇所を研削し、これに孔を穿ち、その中に銃を差込み、一方の頭を押へて他の側から槌で打つて銃頭をつくり、銃筒めするのです。このやうなことは飛行機製作のときには盛んに行はれ、銃の敵も大變な敵に匹敵するのです

ところが飛行機をつくるときに、場所によつては、銃筒しようとする材料の一方の側からのみでない、銃筒めが出来ないことがあります。つまり銃の軸の端に近寄れず内側からのみ銃筒めする必要が起るのです。このやうなとき今までは中空銃といふのを使ひましたが、大變な道具や設備が必要で、面倒な操作によらなければなりません

これに代つて現れたのが爆發銃です



銃筒めしようとする金鋼材(ロ)と(ハ)に孔を穿ち、これに銃軸(イ)と銃頭(カ)から出来る銃を差込み、その銃(イ)の端に爆發(カ)の端に接して、その爆發力で銃筒めが回のやうに膨らみ、これで銃頭が作られて、しつかりと銃筒めされるのです。つまり一方の銃頭(カ)の側からだけ操作して銃筒めが簡単に出来るのです

ところが爆薬といつても普通のものでは、爆發力が強過ぎたり、銃筒に埋めるとき爆發が不便なつたり、自然発火やその他の危険が起つたり、爆薬の中の混入物が金鋼に悪い影響を與へたりしますので、爆發にも非常に工夫がいら、またその埋める所にも大變むづかしいところもありませんが、これが飛行機の増産に役立つことは大變なものです

飛行機の銃打ちのときの爆薬には、アトランといふ化合物にマンニトヘキチニトワート及びアルミニウム粉末を混じけたものがよいとのことですが、なほいろいろと研究されておます

この爆發銃が立派に改良されて、飛行機の増産を一日も早く、そして多くしてもらひたいものです



